

再生可能エネルギー職種
WorldSkills2024 日本代表選手選考会の採点方法

1. 得点および配点

- ・1次選考会および最終選考会共に100点スケールとする。
- ・最終選考会には1次選考会の得点は持ち越しされない。
- ・採点は加算方式とする。

2. 採点基準

- ・1次選考会：競技課題(150分)

評価する技能要素(予定)

測定およびレポート作成

作業の安全および材料管理

配管の加工寸法精度および取り付け精度

機器および配管路の設置固定

電線およびケーブルの接続(機器およびMC4 端末処理)

- ・最終選考会：学科試験(60分)およびコミュニケーション試験(30分)

学科試験の評価する要素(予定)

再生可能エネルギーの基礎

太陽光発電設備の配線接続

太陽光発電設備の保守および設計基礎

風力発電設備の保守および設計基礎

コミュニケーション試験(予定)

信用および信頼を確立し維持することの重要性

関連する仕事の役割および要件

仕事上の生産的な関係を構築および維持

効果的なチームワークのテクニック

※最終選考会の得点が同程度(5点以内)の者がいた場合は、第61回技能五輪全国大会「電工職種」の得点も考慮する。

3. 配点

- ・1次選考会

No.	内容	得点
A	管理、計測およびレポート作成	28
B	寸法測定および水平レベル	24
C	機器および配管路の設置	20
D	配線および接続	28
合計		100

・最終選考

No.	内容	得点
A	再生可能エネルギーの基礎	15
B	太陽光発電設備の配線接続	15
C	太陽光配線設備の保守および設計基礎	20
D	風力発電設備の保守および設計基礎	20
E	コミュニケーション能力	30
合計		100

4. 採点方法

・1次選考会

紙面により行い、記載後 PC へ入力する。

全ての採点は客観採点とする。

各セクションに分かれて採点を行う。セクション毎に 2 名の競技委員の配置とする。

採点順は A⇒B⇒C⇒D とする。

・最終選考会

学科試験は紙面によりおこなう。

設計問題で使用される電卓については準備されたものを使用する。

コミュニケーション試験については、選手1名毎に試験される。

5. その他

・採点終了後、各委員の署名を行い課題の解体を行う。

・採点中の選手については競技エリア内に立ち入る事は出来ないが、エリアの外から見学をすることは出来る。

・作業中は選手の安全に対する監視を行い、危険があれば注意し採点表に記載する。

・採点に使用する工具および治具は公平を記すため、あらかじめ準備された採点用の工具および治具を使用する。